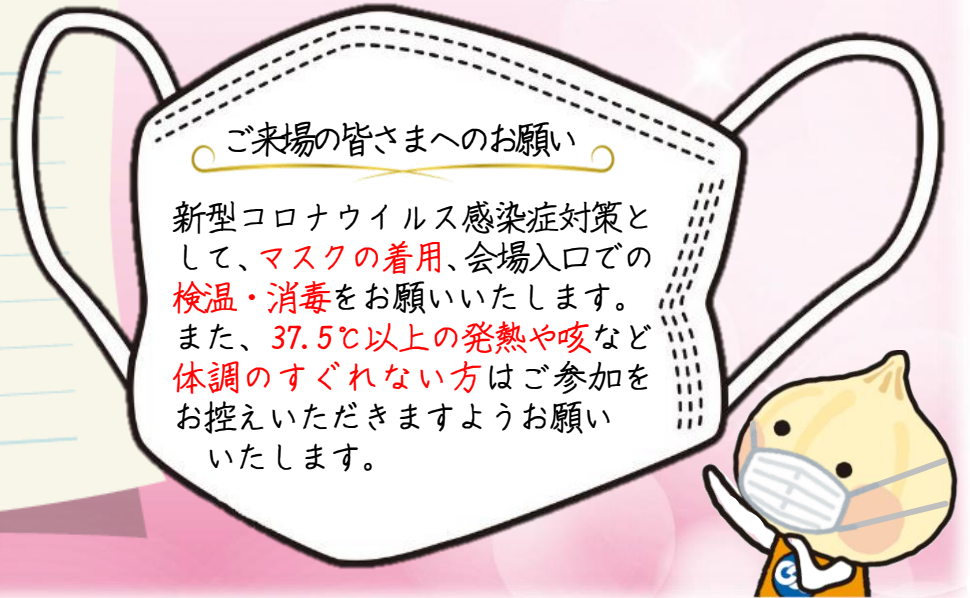


～大会次第～

1. 開会宣言
2. 大会実行委員長挨拶
3. 来賓挨拶・紹介
4. 祝電・メッセージ披露
5. スローガン確認
6. メーデー宣言
7. 団結ガンバロー
8. 抽選会
9. 閉会宣言



ご来場の皆さまへのお願い

新型コロナウイルス感染症対策として、**マスクの着用**、会場入口での**検温・消毒**をお願いいたします。また、**37.5℃以上の発熱や咳など体調のすぐれない方**はご参加をお控えいただきますようお願いいたします。

メーデーの始まり

8時間は労働に、8時間は休息に、  
そしてあとの8時間は自由な時間のために

メーデーは1886年5月1日、米国の労働者が「8時間は労働に、8時間は休息に、そしてあとの8時間は自由な時間のために」を求めてストライキに立ち上がったのが起源です。当時、米国の労働者は長時間労働と低賃金に苦しめられ、労働時間の短縮は切実な要求であったのです。これをきっかけに世界の労働者は5月1日を「国際的な団結の日」と定め、1890年5月1日、第1回国際メーデーが多くの国で開催されました。日本では1920年（大正9年）5月2日、第1回メーデーが東京・上野公園で開催。それ以降、毎年開催されてきました。しかし、軍国主義の高まりの中、1936年（昭和11年）の「2.26事件」を契機に、メーデーは全面禁止されました。

第二次世界大戦後、メーデーは労働組合の復活とともに再開。労働者の地位や労働条件の向上、権利拡大をはじめ、人権・労働基本権の確立、民主主義の発展、世界の恒久平和の希求に深く貢献し、その役割を果たしてきています。

現在のメーデーは、米国の労働者が労働条件の改善を訴えたその想いを受け継ぎつつ、働く仲間とお互いをねぎらい、讃え合いながら、家族や地域のみなさんにも楽しんでもらえる一大イベントとして全国各地で開催されています。

連合は、5月1日を祝日にするよう求めています。

# 大崎地方労働者福祉協議会

## 労働者福祉運動の推進に向けて!!



労福協のキャラクター  
“きょうちゃん”です!  
よろしくね♪

住所 大崎市古川南町4丁目3番26号  
大崎地方労働福祉会館内  
電話 0229-22-0588 (FAX兼用)  
会長 横田 壮一郎

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS  
5つの持続可能な開発目標(SDGs)を推進しています

誰ひとり取り残さない  
金融サービスを、  
これからもずっと。

はたらくあなたの  
いちばんそばに。



高松市 高松市役所



「たすけあいの輪をむすぶ」  
こくみん共済 coop は、次のステージへ

こくみん共済 保険



公式キャラクター ピットくん

こくみん共済	団体生命共済
火災共済	自然災害共済
総合医療共済	せいいい共済
マイカー共済	自賠責共済
交通災害共済	新セット・移行共済

こくみん共済 (全労済)

全国労働者共済生活協同組合連合会

たすけあいの輪をむすぶ

「こくみん共済 coop」は営利を目的としない協会の形態として事業運営を行い、相互扶助の精神にもとづき、組合員の皆さまの安心とゆたかな暮らしを創出することを目的としています。この趣旨に賛同いただき、自費を払いながら協会の運営に協力することによって各種共済制度をご利用いただけます。